

1823~1834 アメリカ合衆国の発展 3年世界史ゼミ⑬

独立後の状況

初代(ワシントン) 第2代アダムズ 第3代(トマス=ジフソン) 第4代マディソン
 連邦派・州権派の対立解消など融和に努める 首都(ワシントン)建設(1800)
 仏革命・ナポレオン戦争に対し中立(貿易は両方と行う)→英は(海上封鎖)で対抗
 (米英戦争)(1812~14)…合衆国としての統一性、工業化が促進される
 第5代大統領(モンロー)(1817~25)

- ・ラテン=アメリカ諸国がヨーロッパに対し、独立運動を展開
- ・(モンロー教書)(1823)…欧大陸と米大陸は相互不干渉(モンロー主義・孤立主義)

第7代大統領(ジャクソン)(1829~37)…初の(西部)出身(テネシー)の大統領

- ・ジャクソニアン=デモクラシー(Democracy)…米民主主義が成長・産業革命始まる
 農民や都市の下層民重視→(白人男性)普通選挙(財産制限を撤廃)
 政党政治発達…ジャクソン派(民主党)非ジャクソン派(ホイッグ党→共和党)
- ・(インディアン強制移住法)(1830)…誰のための民主主義か
 インディアンが西に追いやられ、(保留地)で生活…チェロキー族の「涙の旅路」
 ス=シャイアン族との激しい争い…(ウーニッド=ニーの虐殺)

位置確認
 「西部」の定義が
 解り易い。
 インディアンの犠牲
 の上=成り立つ
 民主主義



ジャクソン



リンカン

合衆国の拡大

合衆国が西に拡大することは、(明白な天命)(Manifest Destiny)
 (フロンティア)(西漸運動・西部開拓)

- 1803 (イリノイ・A) 仏より
- 19 (フロリダ・B) 西より
- 45 (テキサス・C)
 →(メキシコ=メキシコ)(米墨)戦争
- 46 (オレゴン・D)
- 48 (カリフォルニア・E) 墨より
 金発見→(ゴールドラッシュ) 49ers
 中国系移民(クワン)増加
- 67 (アラスカ) 露より
- 69 大陸横断鉄道開通
- 98 (ハワイ)



南北の対立

領土の拡大に伴い、様々な面で南北の違いが顕在化

	経済・産業	貿易	奴隷制	政党
北	肉工業	保護貿易	反対	共和党
南	プランテーション農業	自由貿易	賛成	民主党

女性参政権運動と連動

奴隷問題

18C末、(ホイットニー)が綿織り機を発明→英への輸出拡大→黒人奴隷の需要増大
 1820(ミズーリ)協定…ミズーリ州は奴隷州、北緯(36度30分)以北に奴隷州はなし
 1852(ストウ)夫人「アンクルトムの小屋」→奴隷制批判
 1854(カンザス=ネブラスカ)法…自由州か奴隷州かは(住民投票)で決定
 南北戦争 Civil War (1861~65) 頭領年代



(契機) 第16代大統領(リンカン)…(共和)党
 南部11州は合衆国から離脱し、(アメリカ連合国)建国
 大統領(ジフソン=デブリス) 首都(リッチモンド)

(経過) 当初は南部が優勢…(リー)将軍の活躍
 総合的に勝る北部が次第に逆転
 1862 (ホームステッド)法…(西部)が北部支持
 63 (奴隷解放宣言)…諸外国が北部支持 ※穏健的奴隷廃止論者
 (ゲティスバーグ)の戦い
 有名な演説「人民の人民に、人民の人民に」の政治
 65 (グラント)将軍などの活躍で北部勝利→南部降伏
 第18代大統領

合衆国分裂の
 危機がある。

合衆国の発展

南北戦争後、経済発展や西部開拓がますます進行→産業革命の本格化

①経済発展

- ・北部中心の産業(商工業)が発達
- ・南部では旧大農場主(プランター)が没落→後、新興産業資本家らと共に巻き返し
- ・西部の発展…ホームステッド法の影響で(入植者)増加
 牧畜・小麦生産発達、金銀の採掘(ネバダ・コロラド)
- ・西部との交通網が整備…(大陸横断鉄道)(1869)
- ・国内資源が豊富…鉄・石炭・石油その他→重工業化
- ・労働力として、世界各地から(移民)を受け入れる…東欧・南欧からの移民増大
- ・19C末には(英)を抜いて工業生産力はNO1→(独占資本)(トラスト)形成
- ・農民運動(ポピュリズム)台頭…西部の農民が二大政党や商工業化に反発
- ・労働組合結成…(アメリカ労働者経同盟)(AFL)

→シカゴ→サンフランシスコ
 1890年代に
 (フロンティア)
 消滅 (回p237)

②人種問題

- ・奴隷解放宣言や憲法の修正条項により、奴隷制廃止・投票権付与→法的には平等
- ・黒人に対する差別意識が依然として温存、(州法)などで差別促進
- A: 土地を持ってない→小作人の地位(分益小作人: Sharecropper: 命在小作人)
- B: 「分離しては平等な法」(Separate but Equal)
 公共施設・交通機関・公立学校では(ジム=クロウ: Jim Crow)(カラスの部屋)
- C: 中には暴力によって差別を続ける…(ク=クワ=クワ=クラン)(KKK)

③対外問題

- ・太平洋に関心…(ペリー)が日本へ→(日米和親条約)(1854)後、ハリス領事来日
- ・(トウソン3世)のメキシコ出兵に対抗→大統領(ファリス)を支援
 日本軍の人はハリス大統領を助けてあげた? (回p319)